

# 地理「課題論文」(EE) 指導の手引き

(2009年以降)

本資料は地理の課題論文を指導する教員に向けた手引きです。複数の試験官からのフィードバックを元にかかれています。2009年以降実施される『「課題論文」(EE) 指導の手引き』(2007年発行) と併せてご活用ください。

## ディプロマプログラム (DP)

### グループ3 地理

#### 地理「課題論文」(EE) 指導の手引き

2007年に発行の英文原本 *Guidelines for supervising extended essays 2009 and onwards* の日本語版  
2015年12月発行

本資料の翻訳・刊行にあたり、  
文部科学省より多大なご支援をいただいたことに感謝いたします。

**注：**本資料に記載されている内容は、英文原本の発行時の情報に基づいています。

非営利教育財団 国際バカロレア機構  
(International Baccalaureate Organization)  
15 Route des Morillons, 1218 Le Grand-Saconnex, Geneva, Switzerland

発行所  
International Baccalaureate Organization (UK) Ltd  
Peterson House, Malthouse Avenue, Cardiff Gate  
Cardiff, Wales CF23 8GL, United Kingdom

ウェブサイト：[www.ibo.org](http://www.ibo.org)

© International Baccalaureate Organization 2015

国際バカロレア機構 (IB機構) は、より良い、より平和な世界の実現を目指して、チャレンジに満ちた4つの質の高い教育プログラムを世界中の学校に提供しています。本資料は、そうしたプログラムを支援することを目的に作成されました。

IBは、資料の中で利用する多様な情報源について、情報の正確さと信憑性を確認します。Wikipediaのようなコミュニティーベースの知識源を使用する際には、特に留意します。IBは知的財産の原則を尊重し、利用する著作物すべてについて刊行前に著作権者を特定し、許諾を得るよう常に努力します。IBは、本資料で利用した著作物に対して許諾をいただいたことに感謝するとともに、誤記および遺漏がありました場合には、可能な限り早急に訂正いたします。

本資料に関するすべての権利はIBに帰属します。法令またはIB内部規則もしくは方針に明記されていない限り、IBの事前承諾書なしに、本書のいかなる部分も、形式と手段を問わず、複製、検索システムへの保存、送信を禁じます。詳しくは [www.ibo.org/copyright](http://www.ibo.org/copyright) をご覧ください。

IBの商品と刊行物は、IBストア (<http://store.ibo.org>) でお求めください。ご注文については、販売・マーケティング部にお問い合わせください。

電子メール：[sales@ibo.org](mailto:sales@ibo.org)

International Baccalaureate、Baccalauréat International および Bachillerato Internacional は、International Baccalaureate Organization の登録商標です。

## 指導教員に向けた具体的アドバイス

- ・時間をかけて生徒が体系的なアプローチの計画を練るのを支援しましょう。
- ・生徒に評価規準をしっかりと理解させましょう。
- ・研究課題が地理に関するもので、的がきちんと絞られており、分析的アプローチに至るものとなるよう徹底しましょう。
- ・生徒には地理学の理論を研究トピックに盛り込むことに専念させましょう。
- ・「課題論文」のトピックが内部評価のための課題と重複しないよう徹底しましょう。
- ・生徒が論証文（discursive essay）を書くことを奨励し、フィールドワークレポートにならないようにしましょう。
- ・研究課題に仮説を用いるのがふさわしい場合、仮説の数は少なくし、そのどれもが集めたデータを使ってテスト可能なものであることを確認しましょう。
- ・序論で研究課題が明確に述べられていることを確認しましょう。
- ・結論に入れた方が適切な意見が序論に入らないように徹底しましょう。
- ・要旨に必要な要素（研究課題、研究領域、1つあるいは複数の結論）がすべて入っているかチェックしましょう。
- ・直接的情報（一次データ）は生徒によって独自に収集されたものであり、フィールドワークの授業の間にグループで収集したものにならないよう徹底しましょう。
- ・生徒に（必要に応じて）アンケートの構成についてアドバイスをを行い、研究に即した質問だけをアンケートに入れるようにしましょう。
- ・生徒に（必要に応じて）さまざまな種類の標本抽出法があること認識させ、いつそれらを活用すべきなのか意識させるようにしましょう。
- ・生徒にはトピックに合わせた手描きの地図を活用するよう奨励し、地理的技能を示すことができないインターネットからダウンロードした地図は活用させないようにしましょう。
- ・生徒自身が作成するコンピューターで描画した地図は奨励されています。
- ・インターネットからダウンロードした低画質の画像を使用されないようにしましょう。
- ・写真は内容に即したもので、キャプションをつけ、注釈か名称をつけた上で、論文の適切な箇所に配置し、本文中で言及されるよう徹底しましょう。
- ・生徒がグラフ化する技法を適切に選べるようアドバイスを行いましょう。
- ・統計的手法の活用を奨励し、生徒が自分の計算に不備がないか細かくチェックすることを奨励しましょう。
- ・統計結果の妥当性をチェックするため有意性検定を活用することを奨励しましょう。
- ・すべての図解資料が論文の本文中のふさわしい箇所に配置され、付録や論文の末尾にまとめて配置されることがないよう徹底しましょう。
- ・（ひとりの教師が）多数の論文を指導するのはやめましょう。

- ・ 生徒と学習の経過について振り返る機会として口頭試問を行い、必要であれば論文が間違いなく本人によって書かれているかをチェックしましょう。
- ・ 黄色の「課題論文」の表紙にあるコメント欄に記入しましょう。その際、特に規準K（総体的評価）を参照するようにしてください。また口頭試問において得られた情報を補足しても良いでしょう。
- ・ 要旨と論文における字数制限を守るよう強調しましょう。

## 地理「課題論文」に必要な要件

I B資料『「地理」指導の手引き』の16ページにあるように、シラバスのほぼ全範囲が「課題論文」においての深い分析や研究に適したものになっています。

### 地理「課題論文」の要件：

- ・ 字数制限内で申し分なく回答できる広過ぎない研究課題
- ・ 狭い範囲における深い研究
- ・ 地図等の空間的要素<sup>\*</sup>
- ・ ローカルなスケールが取り扱われていること（「日本の〇〇」等の大きなスケールのものだけではなく「新宿区の〇〇」というようなローカルなスケール）
- ・ 実地で収集されたデータは「課題論文」では必要ありません。「課題論文」の研究課題はフィールドワークに用いられた研究課題より広い範囲に依拠しており、フィールドワークで直接得られた情報のほか、複数の資料から得られた情報を頼りに論文を書くことができます。

### 間接的情報（二次データ）

（公表されている）間接的情報のみに依拠した「課題論文」も認められています。ただし、データの分析の方法にある程度の独自性が見られなければならない、ただ間接的情報に言及する、あるいはそれを説明するにとどまってははいけません。「課題論文」にはI B資格取得願者のアイデアが見られ、自主性が発揮されている必要があります。

### フィールドワーク

間接的情報を革新的な方法で分析した論文も、フィールドワークに基づいた論文と同様に認められており、前者の方がより優れている場合が多いものです。生徒の「課題論文」がフィールドワークに基づいている場合、論証文ではなく長いフィールドワークレポートを書いてしまうおそれがあります。これは自ら減点するようなもので、結果として高得点を獲得できない可能性があります。

<sup>\*</sup>注：例えばトピックが定まった期間の気候変動を扱う場合などでは、時間的要素（時間的に多様な地図等）も認められます。

---

## 規準に対する「課題論文」のアプローチ

『「課題論文」指導の手引き』（2007年発行）を必ずお読みください。

すべての科目は同じ評価規準に基づいて評価が行われますが、その規準は地理については以下の通り適用されます。

### 規準A：研究課題

研究課題は地理に関するものであり、探求的なアプローチができるものであることを確認してください。研究課題はできるだけ序論の最初に（太字で）明確に示され、複雑になり過ぎないようにしてください。研究課題の問いに対して現時点で入手可能なデータや情報を用いて答えているか、もっばら未来に何が起きるかという憶測に終始していないか確認してください。研究範囲は狭くとどめ、トピックの的をきちんと絞るようにしてください。

### 規準B：序論

地理の論文では、序論で研究課題を学問的な文脈と立地的な文脈に明確に位置づける必要があります。そのためこの時点で地図が必要不可欠となります。序論では研究目的の概要を述べ、場合によっては仮説を導入するのに適しています。取り上げたトピックが地理学的に重要で、関連する地理学の理論だけを扱っているといえる理由を明確に述べてください。序論で研究課題の問いに答えてはいけません。

### 規準C：研究

研究は入念に計画してください。情報やデータが十分にそろっていることを確認し、特にアンケートの回答者数については、その数が十分であることを確認してください。適切だと考えられる場合は、未加工のデータを集めたものを証拠として示してください。関連性のある情報だけを選んでください。論文がたった1つの間接的情報（例えばすでに公表されているレポートやテキストなど）だけに依拠することがないようにしてください。データが深い分析に耐えうるものか確認してください。適切なデータには定量的データと定性的データがあります。

### 規準D：トピックに関する知識と理解

現実世界で地理学の理論をテストすることで、優れた地理の論文が書け、テーマについての深い理解があることを示せます。また研究に対してすばらしい学問的文脈を与えることとなります。関連する1つまたは複数の理論の概要を明瞭かつ簡潔に述べ、理論の説明が長くなり過ぎないようにしてください。

## 規準 E：理路整然とした議論

研究課題の問いに答えたり、仮説を支持したり否定する際の証拠（エビデンス）を示すためには、データを活用しなければなりません。そのため、記述的または物語的アプローチは避けなければなりません。課題や問題を取り扱う場合には、議論はバランスよく展開され、偏見は避けなければなりません。意見は証拠によって裏づけされ、ただの私見にとどまらないことが重要です。研究結果の妥当性に読者が納得しなければなりません。

## 規準 F：科目に適切な分析スキルと評価スキルの適用

分析スキルには地図や図表、写真、グラフ、表、統計的手法の活用などがあります。これらは本文中の適切な箇所に配置し、論文の末尾に配置してはいけません。これらの資料について、必ず本文中で参照するか説明するようにしてください。割合を示す円グラフのような極端に単純な分析方法だけを用いることは避けてください。それだけでは深い分析ができていないと見なされます。統計的手法が用いられる場合は、常に結果の有意性をチェックするようにしてください。情報の価値と妥当性や、分析に用いた方法の限界について認識していることを示してください。

## 規準 G：科目に適切な言葉の使用

論文全体を通じて地理学の用語は正しく用いなければなりません。また考えが明確かつ正確に伝わるように、一貫してトピックにふさわしい用語を用いなければなりません。

## 規準 H：結論

結論となる意見は論文中に示された証拠と矛盾してはいけません。適切だと考えられる場合は、理由を添えて仮説を認めるか否定しなければなりません。新しい研究の方法を提案しつつ仮説に修正を加えても良いでしょう。未解決の問いができた場合はそのことについても述べなければなりません。結論は情報や方法論を評価するのに適した箇所です。感情的な意見は避けてください。結論ではいかなる新情報も導入してはなりません。

## 規準 I：形式・体裁

論文に表紙、本文、参考文献目録があり、それらが最初から最後まで統一感をもって配置され、ページ番号が振られていることを確認してください。インターネットからダウンロードした画像や公開データを含め、すべての資料について言及しなければなりません。画像資料は必ず論文中の関連のある箇所に配置し、付録に配置しないようにしてください。大きな表は付録に配置し、本文中でそのことに言及しなければなりません。論文は研究課題にふさわしい議論を展開することに重点を置き、フィールドワークレポートの形式を採用してはいけません。

---

## 規準 J：要旨

要旨はトピックへの導入ではなく、論文の簡潔な要約でなければなりません。研究課題について述べなければなりません。範囲には収集されたデータの種類と分析に用いた方法を記さなければなりません。研究結果は論文の結論を反映して要約しなければなりません。

## 規準 K：総体的評価

I B 資格取得出願者の知的活動における主体性を判断する際に根拠とされるのは、魅力的な研究課題を考案する能力や、独自性のある論文の作成のために創意に富んだ分析方法を活用する能力です。理解の深さや洞察は、振り返る能力や問題を克服する能力、考えを修正する能力によって示されます。指導教員のコメントはこれらの質を評価する際の重要な要素の 1 つなので、決して省いてはいけません。

## 問いの立て方

### 適切な問いの例

建物の破損の状況と中心からの距離に関する研究：中心業務地区からの距離からみた犯罪の発生率と、落書きや建物の破損との間には、どの程度の相関関係が見いだせるのだろうか。

エチオピアの認定エコロッジはマーサ・ハニーのエコ・ツーリズムの基準をどの程度満たしているのだろうか。

先進国と発展途上国からそれぞれ選んだ特定の地域において、グローバリゼーションはどのように音楽ジャンルに影響をおよぼしているのだろうか。

インドにおける識字率／所得と児童労働との関係。インドの諸州／諸地域においては住民の識字率は絶対的貧困者の貧困レベルと関係があるのだろうか。

ロンドンの交通量の最も多い交差点の 1 つから、その 10 キロ先までの間で、交差点からの距離が離れるにつれ、空気はきれいになっていくのであろうか。

多方面から交通が流入することにより過密さを増す、ロンドン中心地域での交通量が、交通の進展にどのような効果をもたらしたのだろうか。

バングラデシュにおけるヒ素中毒は、どの程度、河川・水路および灌漑された地域から遠ざかるにつれて減衰しているのだろうか。



---

エチオピアのアディスアベバ（都市）とハラール（地方）の間では、都市から離れることで妊婦の健康状態は悪くなっていくのだろうか。

ケニアの農村の農業土地利用パターンはチューネンモデルでの土地利用が反映しているのだろうか。

スウェーデンにあるヴェッテルン湖は、秋には、周辺地域の気温（微気候）にどのような影響を与えているのだろうか。

エチオピアのメナゲシャ国有林の生態学的な価値は何だろうか、またそれはどの程度持続可能な管理をされているのだろうか。

社会経済的に低い地域と高い地域の混在は、発展途上国においては中心業務地区からの距離や高度によって変わるのだろうか。

アディスアベバでは、娯楽産業（社交文化）の質や様相が都市社会の成熟によって変化しているのだろうか。

女性嬰兒殺しの発生率は主要都市地域からの距離によってどの程度増加するのだろうか。

## 不適切（あるいは未熟）な問いの例とその理由

アメリカ合衆国とカナダ、メキシコにおけるNAFTA（北米自由貿易協定）の社会・経済的意義は何か。

**テーマが大き過ぎる—社会経済的視点を強調し過ぎている。**

エルニーニョの原因と結果は何か。

**テーマが大き過ぎる—事実の説明のみで終わる。**

地球温暖化はどの程度地球に影響を与えているのだろうか。

**テーマが大き過ぎる—解答を導くのが大変困難である。**

蜂蜜の小売業におけるグローバリゼーションの影響。仮説「蜂蜜の透明度と生産コストは価格に反映しないだろう」の検討。

**地理的でない仮説を設定している。**



---

ヴァージニアの沿岸部とオランダを流れる暖流は、これら2つの地域が同じような気候になることに影響を与えているのだろうか。

**不正確な記述である。**

巨大津波について、知覚されている脅威と、予想される結果はどのようなものなのだろうか。

**推測に基づいている。**

循環器疾患の研究。

**空間的要素（地図等）を含まない。**

第二次世界大戦において、太平洋の存在は、どのような影響をもたらしたのだろうか。

**地理の問いとはならない。**

数千年前、ナイル川は現在に比べどの程度重要性が高かったのだろうか。

**適切な判断ができない。一歴史的視点に重点が置かれすぎている。**

我々は未だに家長制度社会のなかで暮らしているのだろうか。

**人類学としての問いである。**

アメリカ的生活様式は、どのようにミュンヘンのティーンエイジャーたちに浸透しているのだろうか。

**社会学としての問いである。**

パンゲア大陸の存在とパンゲア・ウルティマ大陸に見られる億年単位での大陸の形成があったとする証拠は何か。また、このゆっくりとしたプレートの活動は地球上の生物にどのような影響を与えるのであろうか。地球に将来何が起きるのであろうか。

**問いが多過ぎる—推測しかできない。**

あなたは、今朝の食事を食べ終わらぬうちに、すでに世界の半分のお世話になっている。経済の発展した世界の人々の食習慣は、低経済発展世界に影響を与えているのだろうか。いかにして食習慣を変えることができるのだろうか。食習慣を変えるための代償は何なのだろう。このことは家族にどのような影響をもたらすのだろうか。

**問いが多過ぎる—地理的視点が全く欠けている。**